

現状の課題

英語に対する学習意欲や自信の向上を図るとともに、外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、自分の思いや考えを効果的に伝えたり、対話を発展させたりする力を育てたい。

具体の取組の内容

- ・ 校種間連携CAN-DOリスト「Minami English Roadmap」の活用。
- ・ 学習形態の工夫を通じた、対話的・協働的な学びの実践。
- ・ ICTを活用した、個別最適な学習活動の推進。
- ・ 中間指導をポイントに据えた、外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方の段階的な充実。

成果①

- 「Minami English Roadmap」により、各学年での指導のポイントを明確化し、単元の目標や言語活動を設定することができた。
- 上位生徒・下位生徒をバランス良く配置したグループ形態での学習を通して、協働的な学びや、下位生徒への学習支援に繋げることができた。

成果②

- GIGA端末のドリルや検索機能を活用し、個別最適な学習活動の取組を進めることができた。
- 要請訪問を通して中間指導のあり方や視点について学び、外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせるための授業改善へと繋げることができた。

今後の課題・方向性

- 「Minami English Roadmap」について、内容を生徒や保護者とも共有し、日々の学習改善に繋がるような活用法を検討したい。
- いわき光洋高校のスピーチ・コンテストの取組などを参考に、生徒の発信力を評価するとともに、学習のモチベーションとなるような学習活動を、英語科として検討していきたい。
- GIGA端末の活用、特に翻訳機能の扱いについては、検討が必要である。